

私の経歴 ～長岡高専を卒業して～

氏名	山下 寛生
卒業・修了年	2003年 環境都市工学科卒業 2005年 環境都市工学専攻修了
現在の職業・役職	第一建設工業(株) 新潟工事所 課長(工事検査G部門責任者)
卒業からの進路	長岡高専環境都市工学専攻(コンクリート研究室) → 長岡技術科学大学工学研究科建設工学専攻 → 第一建設工業(株)

○仕事の内容

現在、新潟支店新潟工事所の工事検査グループに所属しています。
当工事所では、主に JR 東日本から発注される線路のメンテナンス工事を施工しています。
線路のメンテナンス工事は、ビルや橋りょうなどの一般的な建造物の建設と違って、列車が毎日走っている線路を定期的に検査し、列車を安全かつ快適にお客様に利用してもらうため、レール交換、マクラギ交換や軌道整備等といった修繕工事を行うものです。

○仕事のやりがい

列車の安全・安定輸送のため、乗り心地の良い線路を計画的なメンテナンス工事で提供することです。華やかなイメージはありませんが、限られた保守時間の中で高い技術を要する工事従事者と保守作業をしなければ、列車は動かないという技術屋としてプロ意識を持って工事を施工しています。特に大規模作業のあとの初列車が無事に走って行った時は大きな感動と充実感、達成感で満たされます。

○社会に出てから役に立った高専時代の経験

自ら考え、行動すること！！
卒業論文を始め各種実習を通し、「自分自身で考え、行動し、人に伝える。」が自然と身に付いていました。現場では様々な課題や問題が多くあり、それらを一つ一つ解決していかなければなりません。指示を待っているだけでは手遅れになりますが、自分で考えて行動することにより、早く解決策を見出すことができます。仕事は段取りが 8 割です。自ら考え行動することが安全に高品質の仕事に繋がっていきます。

○後輩へのメッセージ

総合建設業は自らが施工計画を立て、工程管理、品質管理をして一つの成果物を完成させることができます。自分の頭の中で考えたことが、一つの形となるまでを全て体験することができます。この感動は何ものにも替えることはできません。この感動を一緒に共有しましょう！建設業は大変というイメージがありますが、現場で働く人達が働きやすいよう会社をあげて取り組んでいます。皆様の第一建設工業への入社をお待ちしております。